

【連絡先】

ご意見・ご要望がございましたら、
 ご遠慮なくお寄せください。
 連絡先 TEL3908-7146
 FAX3905-7650
 メールアドレス osawa@kita-jimin.jp
 ホームページアドレス
 http://www.kita-jimin.jp/osawa/

責任ある区政を推進

平成29年1月号

区議会自民党 活動レポート



北区議会議員 大沢 たかし

ナショナルトレーニングセンター

旧産技研跡地（北区西が丘3丁目）に建設、平成31年度完成目途

文部科学省は、2020東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け、トップアスリートが同一の活動拠点で集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うため、パラリンピック競技の使用を想定したナショナルトレーニングセンター（NTC）を整備し、オリンピック・パラリンピック競技の共同利用を図ることになりました。

日本オリンピック委員会及び日本パラリンピック委員会は、このNTCを通して、日本人アスリートがオリンピック・パラリンピック大会において最高のパフォーマンスを発揮し、過去最

高の金メダルを獲得するなど優秀な成績を収められるよう、トップアスリート及び次世代アスリートの育成、スポーツ医・科学、情報分野の多方面からの専門かつ高度な支援体制を構築します。

建物は地下1階、地上6階。24時間必要ときに直ちにトレーニングが出来る環境を実現。トレーニング施設と宿泊施設をエレベーター一つで往復できる一体化構造になっています。

28年度所属委員会及び会派役職

昭和36年3月生まれの55歳、赤羽台中（現桐ヶ丘中）、日大豊山高専、日本大学経済学部卒業、赤羽アボードI自治会副会長、マンション管理士、社会保険労務士

【現在】

- 区民生活委員会副委員長
- 十条まちづくり特別委員会委員
- 自由民主党議員団副幹事長

◆整備年次計画

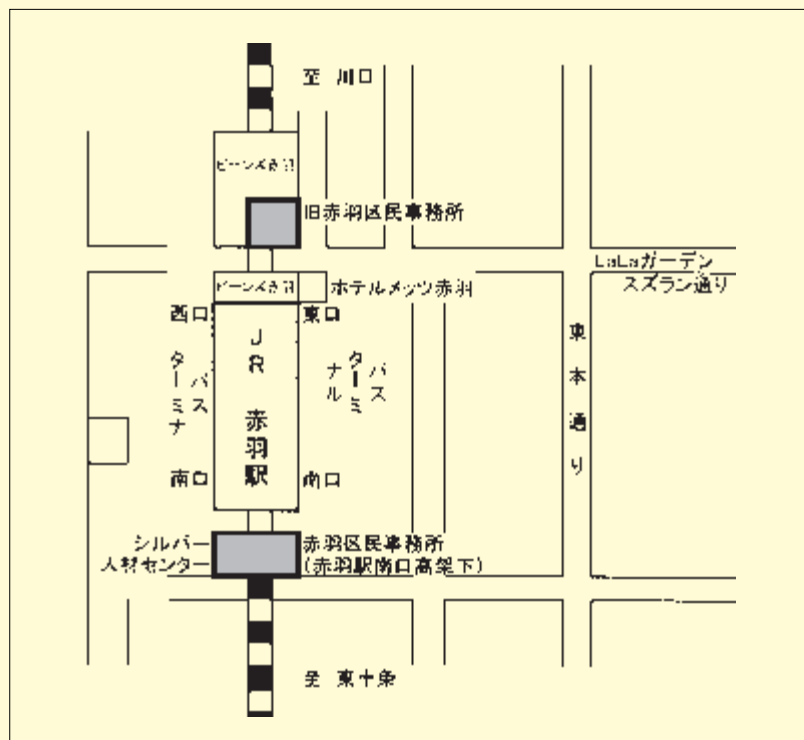
平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
基本設計	実施設計	整備工事			トレーニング期間
					東京オリンピック・パラリンピック競技大会

◆各施設の概要

施設	規模等
共用体育館	(1)42m×23m 弾性床材
【オリンピック競技】	(2)～(4)44m×24m フローリング
バスケットボール、バレーボール、バドミントン、テコンドー	
【パラリンピック競技】	(3)(4)については既設切りを吸収し、88m×44mの大会場として利用可能
車椅子バスケットボール、シッティングバレーボール、バドミントン、テコンドー、ボッチャ、ゴールボール、バレーボール、ラグビー	
多目的（懸浮）トレーニング施設	50m×10レーン 水深3m
水泳トレーニング施設	コース数：24～28 全
射撃トレーニング施設	50m (25m)：5射撃 10m：25射撃
フィジカルトレーニング施設	30ポスト（ファイナル）53
アーチェリートレーニング施設	12標的
宿泊施設	ツイン30、コネクティク12、シングル37、枕室4
食堂	座席数約66席（うち車椅子対応38席）

※トレーニング施設はバリアフリー化と設備の充実。

◆拡充施設の完成イメージ図



赤羽区民事務所が移転します

転入人口の増加に伴い、現在の赤羽区民事務所は繁忙期の混雑が深刻で、区民事務所の機能強化が喫緊の課題となっています。

現在の区民事務所は、2階建てのため、執務機能を分けざるを得ず、区民利用者たちのスペースが分断されているなどの制約があり、執務環境面においても改善が必要とされています。

このような現状から、JR高架下であり、ワンフロア面の広い赤羽エコ広場館と赤羽区民事務所の場所を入れ替えることとなりました。

【休業期間】

平成29年2月10日（金）午後5時15分～8時、2月12日（日）午前9時～午後5時

【移転先の事務所】

北区赤羽1の1の38 電話（5948）9541番

移転先での業務は2月中旬ごろ通常通り開始予定。